



平成 29 年 12 月 26 日

各 位

会 社 名 セブンシーズホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤堂 裕隆  
(コード番号 3750 東証第二部)  
問合せ先 取締役経営企画部長 関 裕司  
(TEL. 03-5501-4100)

## 自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ

(会社法第 165 条第 2 項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)

当社は、本日開催の取締役会において、平成 29 年 6 月 22 日開催の取締役会決議において決議いたしました自己株式の取得を終了することについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、これをもちまして平成 29 年 6 月 22 日開催の取締役会決議による自己株式の取得は全て終了しましたので、併せてお知らせいたします。

今回の自己株式の取得決議におきまして、インサイダー取引規制への抵触を回避する観点から、未公表の重要事実を有している期間に買付を見合わせたこと及び当社を取り巻く経営環境の変化等を総合的に勘案した結果、自己株式の一部取得にとどまり、また、取得期間満了前に終了することとなりました。

具体的には、当社は、不動産業に対して積極的に事業展開していく方針であるものの、有望な投資先を見いだせていなかったことから、これまで事業効率性を重視して非効率と判断した事業は縮小・撤退し、生じた資金についてはより効率的な事業に振り向けるとともに株主の皆様へ自己株式取得の方法により還元することで 1 株当たりの株式価値を高めて参りたいと考え、自己株式を取得してまいりました。

しかしながら、当社は、平成 29 年 8 月下旬にアクア戦略投資事業有限責任組合（無限責任組合員：ACA 株式会社（以下「ACA」といいます。））による当社株式に対する公開買付けの提案を受けて以降、自己株式の取得を見合わせました。そして、平成 29 年 11 月 2 日付「アクア戦略投資事業有限責任組合による公開買付けの結果並びに親会社、主要株主である筆頭株主及び主要株主の異動に関するお知らせ」にて開示したとおり、当該公開買付けの結果、当社の主要株主である筆頭株主に異動がありました。ACA は、当社が保有する小口不動産や不動産物件の仕入れネットワーク、並びに ACA が様々な不動産業者と協議中である不動産案件に関し (i) 新規の収益不動産の獲得を通じた収益の安定化 (ii) 保有不動産の資産効率の改善 (iii) 成長戦略としての同業及び関連業務との提携といった点から、当社グループの業績改善と競争力の強化を図りたいと考えているとのことであり、当社株式の取得後に、当社は、具体的な提案を受けるに至りました。

当社といたしましては、ACA のサポートを受け新しい投資先を見出すことが、当社の不動産事業を展開していくうえで有益であると考え、平成 29 年 11 月 27 日に開示しております「子会社の異動及び連結子会社による株式取得（孫会社化）に関するお知らせ」のとおり、当社資本を今後の積極的な事業投資へと向け、安定的な収益構造の構築による企業価値向上をはかることで株主利益の増大を目指していくことといたしました。なお、今後の株主還元の方針につきましては、本日別途開示しております「事業セグメント変更、メディア&マーケティング事業からの撤退方針及び株主還元方針に関するお知らせ」をご参照ください。

以上により、平成 29 年 6 月 22 日開催の取締役会決議において決議いたしました自己株式の取得を終了することを決議いたしましたので、当該自己株式の取得期間満了前に終了することとなりました。

記

- (1) 取得期間 平成 29 年 6 月 23 日～平成 29 年 12 月 26 日
- (2) 取得した株式の種類 当社普通株式
- (3) 取得した株式の総数 52,700 株
- (4) 株式の取得価額の総額 89,577,200 円
- (5) 取得方法 東京証券取引所における市場買付

(ご参考)

平成 29 年 6 月 22 日開催の取締役会における決議内容

- (1) 取得する株式の種類 当社普通株式
- (2) 取得する株式の総数 20 万株を上限する  
(自己株式を除く発行済株式総数に対する割合 14.32%)
- (3) 株式の取得価額の総額 3 億円を上限とする。
- (4) 取得する期間 平成 29 年 6 月 23 日～平成 30 年 6 月 22 日
- (5) 取得方法 東京証券取引所における市場買付

(参考) 平成 29 年 11 月 30 日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く)	1,342,790 株
自己株式数	93,849 株

以 上